

第36回 住宅まちづくりフォーラム

木の建築をつくることは  
都市に森をつくること

# 都市に木の建築を考える



©山口マオ

2011年1月27日(木) 13:00~16:45

すまい・るホール 東京都文京区後楽1-4-10 住宅金融支援機構本店1F

講演・パネリスト  
内田祥哉 (工学院大学特任教授)  
伊藤 滋 (早稲田大学特命教授)  
案内役  
安藤直人 (東京大学大学院教授)

主催：一般財団法人 住宅都市工学研究所  
後援：国土交通省／住宅金融支援機構／林野庁／日本建築学会

戦後の焼け野原から出発した東京。焼き尽くされた記憶が残る都市にとって、木の建築は防災上鬼っ子となり、木造の暗黒の時代を迎えました。それでも少数の専門家により、木の研究、木造の研究、木質の新しい構造システムの研究など地道な活動が息長く展開されてきました。その結果、地方では1990年代以降、体育館など大型の木造建築物が徐々に建つようになり、木造校舎の復活も見られるようになりました。しかし、都市では未だしの感を免れません。

ここに来て、環境問題、長期優良住宅の促進、木のマテリアルとしての性能の再発見や展開、新しい構造システムの提案、住まい手側からの木の住まいへの要望、再生可能な良材の伐採時期到来など木の建築を取り巻く状況はおおきく変わりつつあります。

このシンポジウムでは、木と木質構造を長年研究、開発してきたトップランナーの安藤直人先生を案内役にして、日本の建築・都市をリードしてきたお二人の権威にお話を聞きながら、これからの都市における木の建築の可能性を探り、展開していく道を示します。

講師の一人は、建築構法計画のトップリーダーで、社寺建築や桂離宮、そして町場の在来工法から最新の木質構造まで木造建築への眼をむける内田祥哉先生。もう一方は、日本の都市計画の権威で、現在も首都圏をはじめ、各地の都市計画へ慧眼をむける伊藤滋先生。お二方の話を聞きながら、安藤直人先生が20年後の東京の姿と木造建築の未来をえがきます。

#### ■ 講演者プロフィール

**内田祥哉** 工学院大学特任教授、東京大学名誉教授  
金沢美術工芸大学客員教授、1925年生まれ

東京帝国大学工学部建築学科卒業後、通信省を経て日本電信電話公社建築部に勤務。東京大学教授を経て、名誉教授。第43代日本建築学会会長。建築のシステム化と建築構法を研究し、その成果は超高層建築からプレファブ住宅まで、幅広く活かされ、戦後の日本の建築界に多大な影響を与える。多くの人材を育成したほか、佐賀県立博物館(1970年日本建築学会賞)、九州陶磁文化会館(1978年日本建築学会賞)、実験集合住宅 NEXT21、明治神宮神楽殿など、建築の設計活動にも力を注ぐ。1982年日本建築学会賞(論文)、1996年には日本建築学会大賞受賞。

**伊藤 滋** 早稲田大学特命教授、東京大学名誉教授  
1931年生まれ

東京大学農学部林学科卒業後、工学部建築学科を卒業し建築学科専攻博士課程終了。都市計画家協会会長。国土審議会、都市計画中央審議会委員、内閣官房・都市再生戦略チーム座長、首都圏直下型地震対策室座長などを歴任。専門は、都市防災論、国土及び都市計画。

**安藤直人** 東京大学大学院農学生命科学研究科教授  
1950年生まれ

東京大学農学部林産学科卒業後、同大学院修士課程修了後、住宅会社勤務を経て再び母校で教鞭と執る。専門は、木質材料の開発、リサイクル利用、木質構造設計、木造建築構法。木質構造研究会会長、木材輸出振興協議会会長、日本木材学会評議委員、林野庁林政審議会施策部会委員NPO木未来理事長等を努める。主な受賞歴には、日本木材学会賞(1987年)、木質材料・木質構造技術研究基金賞(2001年)、日本建築学会作品選奨(2002年)、木づかい運動日本木材情報センター理事長賞(2008年)等。現在は東大で先端専門性に焦点をあてた一般人への「グレーター東大塾」の塾頭を努める。

#### ■ 申し込み方法

参加費：3,000円

- ・下記申込書にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。住宅都市工学研究所のHPからも申し込み可。
- ・お申し込みと同時に参加費をお振り込みください。振り込み確認後に受講券をお送り致します。(領収書の発行はありません)
- ・当日は受講券を受付にご提示ください。

振込先(振込手数料はご負担ください)

〈郵便局振込〉「住宅まちづくりフォーラム」 00160-0-447488

〈ゆうちょ銀行〉「住宅まちづくりフォーラム」 ゆうちょ銀行〇一九店 当座預金 0447488

★平成23年1月20日(木) 締め切り ※定員250名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

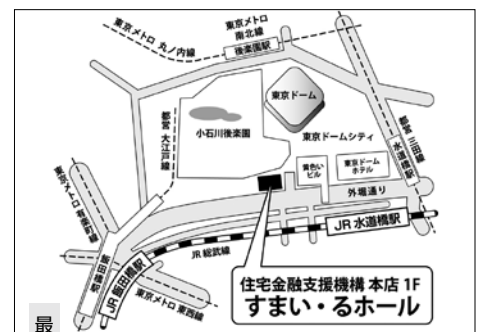
[問い合わせ先] 一般財団法人 住宅都市工学研究所 東京都新宿区西新宿2-7-1 (担当:桑原)

TEL 03-5909-5960 FAX 03-3343-3211 info@toshiko.org <http://toshiko.org>



#### ◇スケジュール

- 13:00~13:10 開会
- 13:10~13:40 案内役プロローグ・安藤直人氏  
「都市に木質構造をつくる・三つの実作を通して」
- 13:40~14:40 講演1・内田祥哉氏  
「サステナブル建築としての木造の可能性」
- 14:40~14:50 休憩
- 14:50~15:40 講演2・伊藤滋氏  
「20年後の東京の姿と木の建築」
- 15:45~16:40 パネルディスカッション  
内田祥哉氏+伊藤滋氏+安藤直人氏  
「日本の都市に木造の森をつくらう!」
- 16:40~16:45 閉会



最寄り駅

- ◎JR総武線 水道橋駅 西口下車 徒歩3分
- ◎都営地下鉄 三田線 水道橋駅下車 徒歩5分
- ◎東京メトロ 丸の内線・南北線 後楽園駅下車 徒歩7分

一般財団法人 住宅都市工学研究所 宛 FAX:03-3343-3211

企業・団体名			
連絡先住所 〒 (受講券送付先)			
TEL	FAX		
E-mail (代表の方)			
参加者名	所属・役職等		